

なまはげ館：解説 異邦人・漂流者説

なまはげの起源を説明する1つの説では、なまはげの恐ろしい外見は、赤い顔で髪が長い粗野な外国人の一団に由来するのではないかと推測しています。この説によると、1隻の外国船が男鹿の海岸沖で沈み、生き残って流れ着いた乗組員たちが近くの山に住み着いたとのことでした。そうであるなら、冬になると、乗組員たちは村に降りてきて、食べ物を乞うもしくは盗んでいました。またこの伝説の別の部分では、男鹿に古来から伝わる神道の聖地である赤神神社まで山の麓から続く石段は、乗組員たちによって提供された縄と滑車を使って敷かれたと伝えられています。